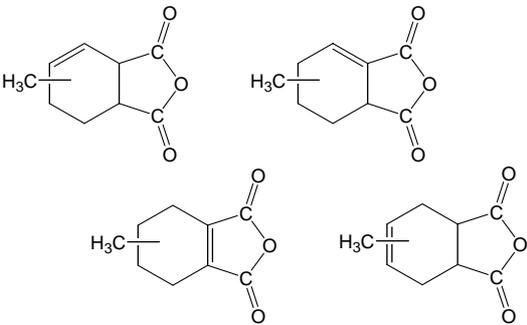


## 化学物質安全性(ハザード)評価シート(要約版)

整理番号	2001 - 62	官報公示 整理番号	3 - 2451, 3 - 2479(化審法) 1 - 202(化学物質管理促進法)	CAS 番号	11070 - 44 - 3
名 称	テトラヒドロメチル無水フタル酸 別名：テトラヒドロメチル-1,3 イソベンゾフランジオン、 メチルシクロヘキセン-1,2-ジ カルボン酸無水物		構 造 式		
分子式	C <sub>9</sub> H <sub>10</sub> O <sub>3</sub>		分子量	166.18	
<p>市場で流通している商品(代表例)<sup>1)</sup></p> <p>純 度 : 99%以上</p> <p>不純物 : ジヒドロメチル無水フタル酸</p> <p>添加剤または安定剤 : 無添加</p>					
<p>物理・化学的性状データ</p> <p>外 観 : 無色液体<sup>2)</sup></p> <p>融 点 : 文献なし</p> <p>沸 点 : 文献なし</p> <p>引 火 点 : 文献なし</p> <p>発 火 点 : 文献なし</p> <p>爆 発 限 界 : 文献なし</p> <p>比 重 : 文献なし</p> <p>蒸 気 密 度 : 5.73(空気 = 1)</p> <p>蒸 気 圧 : 文献なし</p> <p>分 配 係 数 : log Pow ; 2.64(計算値)<sup>3)</sup></p> <p>加水分解性 : 水中で加水分解を受け、テトラヒドロメチルフタル酸を生じる</p> <p>解 離 定 数 : 文献なし</p> <p>スペクトル : 主要マススペクトルフラグメント ; 文献なし</p> <p>吸 脱 着 性 : 文献なし</p> <p>粒 度 分 布 : 該当せず</p> <p>溶 解 性 : ベンゼン、アセトン、四塩化炭素などの有機溶媒に可溶<sup>2)</sup></p> <p>換 算 係 数 : 1 ppm = 6.91 mg/m<sup>3</sup> (気体, 20 ) 1 mg/m<sup>3</sup> = 0.145 ppm</p>					

## 総合評価

### 1) 危険有害性の要約

本物質は、ヒトでは強い刺激性及び感作性を有している。

実験動物では、急性毒性は弱い、自発運動低下、体重減少あるいは増加抑制などがみられている。刺激性及び感作性に関する報告はない。反復投与毒性・発生毒性に関する報告は併合試験での1報のみで、反復投与毒性として肝臓、腎臓に対する軽度の影響のほか、本物質の有する刺激性に起因したと思われる前胃への影響がみられているが、生殖・発生毒性はみられていない。変異原性・遺伝毒性試験では、*in vitro* のみで陰性あるいは擬陽性との報告があるが、発がん性に関する報告はない。

本物質は環境中に放出された場合、水圏では生分解されにくい、濃縮性は低い。環境省のモニタリングデータはない。水圏環境生物に対する急性毒性は弱い。

### 2) 指摘事項

- (1) 有害性を評価する上で十分なデータがあるとは言えない。
- (2) 本物質はヒトにおいて強い刺激性及び感作性がある。
- (3) 化学物質管理促進法の第一種指定化学物質に指定されており、排出量の管理が必要である。

参考資料

- 1) (社)日本化学工業協会調査資料(2002).
- 2) IPCS, International Chemical Safety Cards(1989).
- 3) KowWin ver 1.66, Syracuse Research Corporation(2001).